

片貝だより

第70号

令和6年1月1日発行

発行者

片貝地域振興会

編集責任者 澤崎 敬

敬老会

2023年
10月15日(日)

第50回片貝地区敬老会 米寿のお祝いを受けられた方

慶伊	慶伊	寺越	尾谷	越	伊藤	後藤	中川	瀧川	吉岡	三井
幸恵	與弘	ヤイ子	かづ子	享子	すみ子	秀雄	オ子	杉子	吉正	和枝
様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様



新年のご挨拶

片貝地域振興会 会長 伊藤 甚幸

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、片貝地域振興会の事業運営に対しまして温かいご理解とご支援、ご協力を賜り、誠にありがとうございました。心から厚く御礼を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症は、昨年の五月八日より感染法上の分類が二類からインフルエンザと同じ五類に変更になり、ようやくコロナ問題は実質的に終息を迎え、社会経済活動も三年半ぶりに平常に戻ってまいりました。

振興会の三人行事であり、蝶六街流し「ふれあい運動会」「敬老会」なども久しぶりに開催する事ができ、多数の住民の方々にご参加を頂きました。

あいにく「ふれあい運動会」では、雨の影響で体育館での開催になりましたが、間近での競技でしたので臨場感に溢れ、大いに盛り上がったように思います。

シエルピースの宿泊利用者もおかげさまで今年度は昨年度の約二百八十名から約七百五十名と大幅に増加する見通しで、二年目を迎える魚津市から指定されている指定管理者としての経営も順調に推移する事ができました。

新たに来年年度からも三年間、指定管理者の指定を受ける事になりましたので、今後三年間の実績と経験を活かしながら、健全な施設運営に努めてまいりたいと考えています。

また今年度の新しい事業としましては、六月十日に若い女性の皆さんの企画運営で「かたかい山の上のマルシェ」をシエルピースで開催したところ、三十二団体から出店をして頂き、約五百名の来場者もあり賑わいを創出する事ができました。

そしてまた本年は、首都圏の方々に魚津市への移住・定住に関心のある方々、また田舎暮らし・農業体験をしてみたい方々を募集する「とやま帰農塾」という新しい事業にも取り組む予定ですので、交流人口を増やしながら地域の活性化に取り組んでまいりたいと思います。

本年も何卒よろしくお願ひ申し上げますと共に、住民の皆様方のご健勝、ご多幸を心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶と致します。



そば打ち体験 2023.11.18(土)



タグラグビー大会

2023.12.2(土)



正月飾り作り

2023.11.28(火)



ミニテニス大会

2023.11.5(日)



バドミントン大会

2023.7.9(日)



クリスマスケーキ作り

2023.12.9(土)



手作り教室

お月見リース作り



お絵かきスイートポテト作り



お茶教室



スポーツ教室

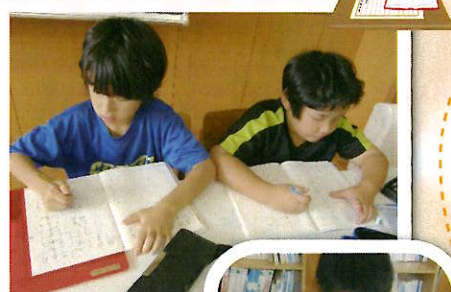


中学生とクッキング(14歳の挑戦)

2023.7.8(土)



夏の宿題会



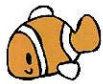
2023.8.22(火)

ふれあい運動会

2023.10.1(日)



うまい水といい空気 緑いっぱいのかたかい

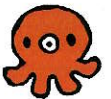


生活発表会で
「うらしまたろう」を
したよ。

片貝保育園の生活発表会の様子



みんなて劇をしたら
楽しかったね。



竜宮城へ行きましょよ。

踊りの大好きな魚たちだよ。



玉手箱を開けたら
大変だぁ～！



みんな、うらしまたろうのお話が大好きになったね。



行事予定 (R6年1月～3月)

*1月23日～2月3日
..... みそづくり教室



*2月17日(土)
..... クロスカントリースキーの集い

*3月中旬
..... 地域振興会
・公民館運営審議委員会

スポーツ大会成績

【バドミントン大会】

団体の部
優勝 島尻1
次勝 島尻3
参勝 島尻2、東城1

個人の部
優勝 秋田康司朗・澤崎寿子
次勝 中川翔太・瀧川尚未
参勝 山本浩平・川久保美和子
寺崎仁師・寺崎馨

【ミニテニス大会】

団体の部
優勝 島尻3
次勝 道坂・貝田新
参勝 混合

個人の部
優勝 谷越諭史・谷越礼子
次勝 小林和貴・小林絵美
参勝 澤崎敬・澤崎美穂
川合悠一・川合翠

さてシエルピースでは、片貝の
中高生を対象に、実際に地域で活
躍する先輩から地域についての学
びを得る機会としてシエルピース
スクールを実施しました。二回目
となる今回も参加者にとっては
学び多い機会となったことでし
ょう。この事業に参加した片貝
の若者が地域の良さを認識し、
地域愛を持って、良い意味での変
化をもたらす大きな力となること
を願っております。

編集後記

気温三十五度を超えることが
当たり前だった「地球沸騰化」
の夏が終わり、片貝の景色が秋
から冬へと移り変わっていくの
を見ていると、寒い季節が来る
ことに少し憂鬱を感じながらも
この当たり前が今年もあること
に少し安堵している自分がいて
不思議な感覚です。

片貝ではコロナ禍の影響でし
ばらく開催できなかった地区運
動会や敬老会が開催され、キャ
ンプ場では恒例の紅葉祭りがた
くさんの来場者で賑わいました。
昨年はこうした例年の行事が復
活していく中で、コロナ禍以前
のままでは不具合が生じること
も多くあり、継続していくため
に変えていかなくてはいけない
物事があることにも気付かされ
る一年でした。

ホームページ



Instagram



片貝公民館・片貝地域振興会

